

## 事業の必要性

### 【道東、オホーツクエリアの物流ネットワークの構築整備】

北海道の農水産物は国内の食料供給を支えており、特にオホーツク・十勝圏は生産性の高い地域。当該道路の整備により、全道のみならず、全国各地へ出荷される農産物の物流利便性向上が期待されます。



オホーツクのホタテ



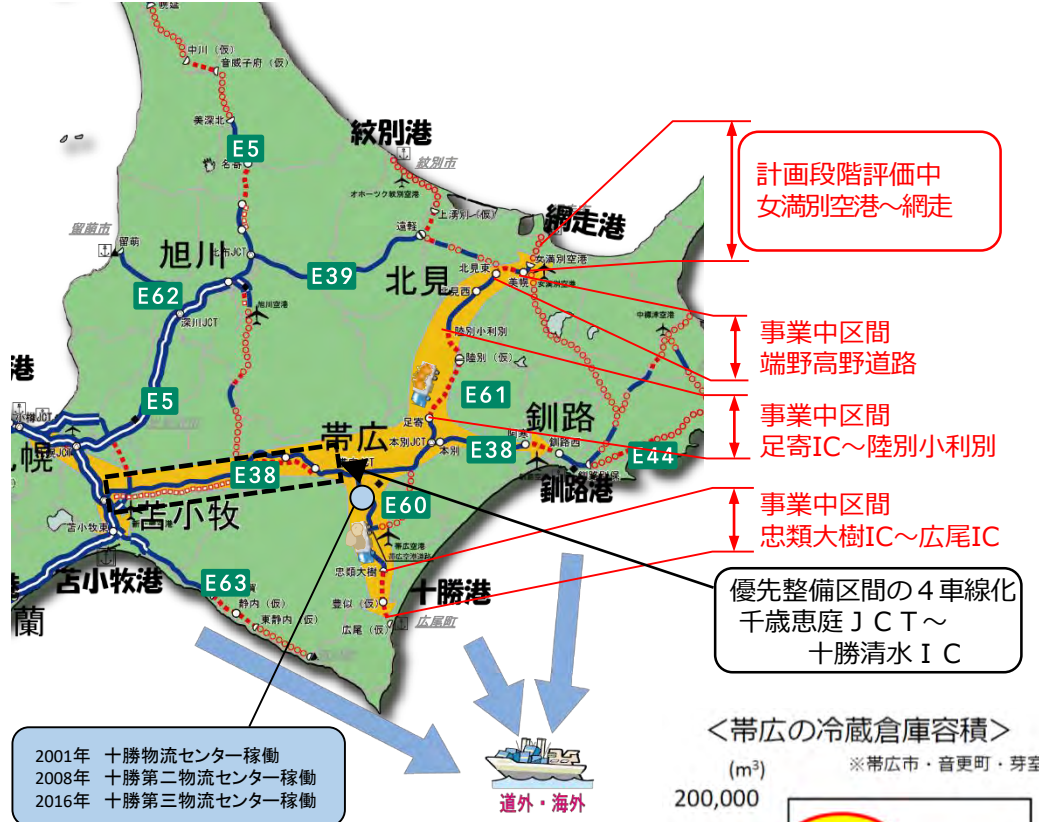
北見のたまねぎ



十勝のじゃがいも  
(ばれいしょ)



十勝の小麦



2001年 十勝物流センター稼働  
2008年 十勝第二物流センター稼働  
2016年 十勝第三物流センター稼働



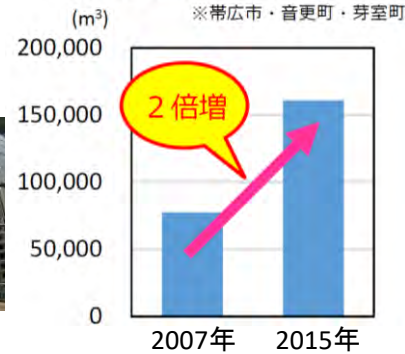
十勝第二物流センター



農産物を保管し、品質を確保

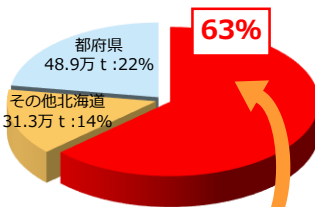
資料：北の交差点「Vol.36 2018」

#### <帯広の冷蔵倉庫容積>



### ばれいしょ

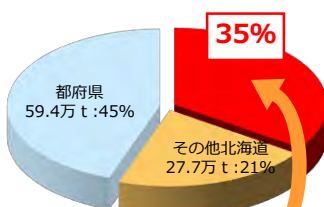
全国収穫量：217万5千 t  
(令和3年度)



十勝・オホーツク  
137.3万 t

### 小麦

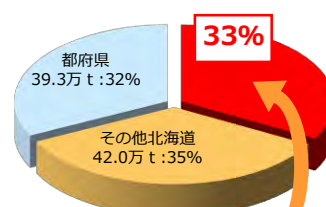
全国収穫量：133万2千 t  
(令和3年度)



十勝・オホーツク  
46.1万 t

### たまねぎ

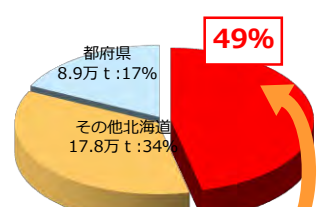
全国収穫量：121万4千 t  
(令和3年度)



十勝・オホーツク  
40.1万 t

### ホタテ

全国漁獲量・収穫量：52万1千 t  
(令和3年度)



オホーツク  
25.4万 t

資料：農林水産省、北海道農政事務所

事業の必要性

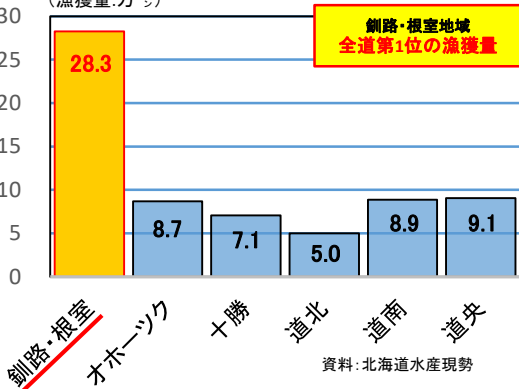
【水産品の流通利便性向上】

釧路・根室エリアのさんま水揚げ量は全国の約4割を占め、これを含む北海道産さんまの東京都中央卸売市場での取扱量は全国1位を誇っています。

道東自動車道の開通で輸送時間が短縮されることにより、船の出航までの加工作業時間を多く確保できるようになり、1日の生産量の向上などが期待されます。



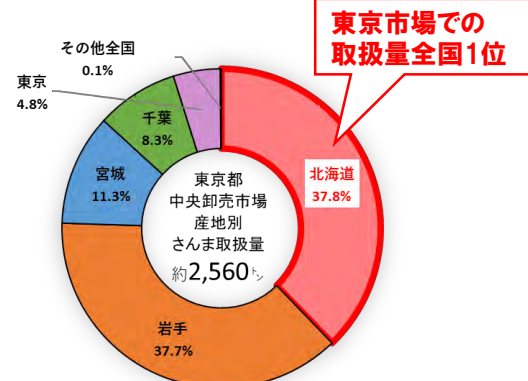
●北海道地域別漁獲量(令和3年)  
(漁獲量:万ト)



【さんまの出荷スケジュール例(厚岸町)】

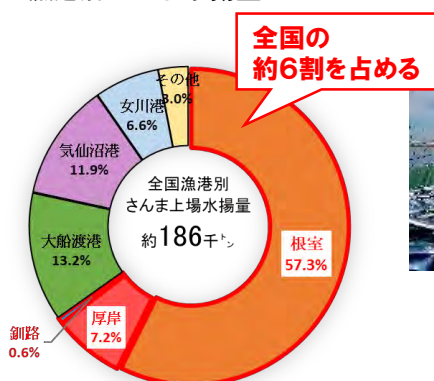


▼東京都中央卸売市場でのさんまのシェア



出典:東京都中央卸売市場(R3年度)

▼全国の漁港別さんま水揚げ量



出典:産地水産物流通調査(R3年度)

▼さんまの水揚げ風景



写真:釧路開発建設部